

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和6年2月15日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・出席要求書（秋田県議会令和6年第1回定例会）
- ・令和6年度運転免許関係業務委託に係る法人等の認定について
- ・道路交通法の規定に基づく意見の聴取等について
- ・警察職員の特別派遣について（同意書）

2 審議事項

(1) 警察職員の特別派遣について（生活安全部）

石川県公安委員会から警察職員の援助要求があった。
審議した結果、原案のとおり特別派遣することを了承した。

委員から、「いまだ余震もあり、安全や体調管理に留意し、任務を全うしてもらいたい。」との発言があった。

(2) 警察職員の特別派遣について（交通部）

石川県公安委員会から警察職員の援助要求があった。
審議した結果、原案のとおり特別派遣することを了承した。

委員から、「健康に留意し、被災地のために頑張ってきていただきたい。」との発言があった。

3 報告事項

(1) 令和6年1月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和6年1月中の苦情の取扱いに関する報告があった。
令和6年1月中の苦情受理はないとのことであった。

委員から、「職員の認識やスキル不足について、しっかりと指導、教養していただきたい。」との発言があった。

(2) 令和5年中の遺失物・拾得物取扱状況について

県警察から、令和5年中の遺失物・拾得物取扱状況に関する報告があった。

遺失届の受理件数は19,460件で、このうち現金の届出総額は1億4,924万5,754円、物品は58,189点である。また、拾得届の受理件数は115,886件で、このうち現金の届出総額は1億185万8,791円、物品は140,753点である。拾得の届出のあったもののうち、遺失者に返還された件数は11,879件であるとのことであった。

委員から、「引き続き、適正に対応していただきたい。」との発言があった。

(3) 令和5年中の非行少年等の概況について（確定値）

県警察から、令和5年中の非行少年等の概況に関する報告があった。

非行少年は107人と、前年より14人（15.1%）増加した。また、不良行為少年は668人と、前年より2人（0.3%）増加した。また、福祉犯の被害少年は18人と、前年より2人（10.0%）減少したとのことであった。

委員から、「今後も、しっかりと対応していただきたい。」との発言があった。

(4) 令和5年中の児童虐待取扱状況について（暫定値）

県警察から、令和5年中の児童虐待取扱状況に関する報告があった。

児童虐待事案として認知、対応した件数は293件と、前年より12件減少した。また、児童相談所に通告した児童数は306人と、前年より5人増加したとのことであった。

委員から、「今後も、関係機関と連携してしっかりと対応していただきたい。」との発言があった。